

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市屋内グラウンド
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 令和元年度 228,527人（前年度比 97.6%） 平成30年度 234,244人 平成29年度 208,595人
		《事業》「ベビーDEピクス」、「ヨガ教室」、「グラウンド・ゴルフを楽しもう！」など、幼児から高齢者まで幅広い年齢層が参加できるような様々な教室を開催。 延べ参加者：5,721人
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 98,934千円 (97,508千円) ・ その他市が負担した費用 4,253千円 (39,700千円) 《収入》 ・ 使用料収入 20,740千円 (22,920千円) ・ その他収入 115千円 (115千円)
		()は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 令和元年10月10日～30日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II	施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III	施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV	サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしており、令和元年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V	施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》

施設管理運営においては、専門業者による定期点検や職員による日常点検を実施することにより、設備・備品等の不具合の早期発見に努め、修繕及び補修を行ってきたことにより、利用者の事故、けがの防止につなげてまいりました。そして、職員が実施することにより、経費の節減にもつながりました。

また、自主事業においては、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の方々が楽しめるような、様々な教室を開催しました。

さらに、障害者団体や地区の市民センターと共催事業を展開することで連携を深め、地域のスポーツ振興に寄与してまいりました。

《施設設置者（仙台市）による評価》

総合評価

施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。

施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。

施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。

サービスの質の向上については、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。

S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課